

学生の考える グローバル人材とは

鳥取大学4年 萩原俊博

2013.11.23



目次

1. 自己紹介
2. <グローバル> 海外から得たこと
3. <ローカル> 鳥取から得たこと
4. 一学生の考えるグローバル人材とは

自己紹介

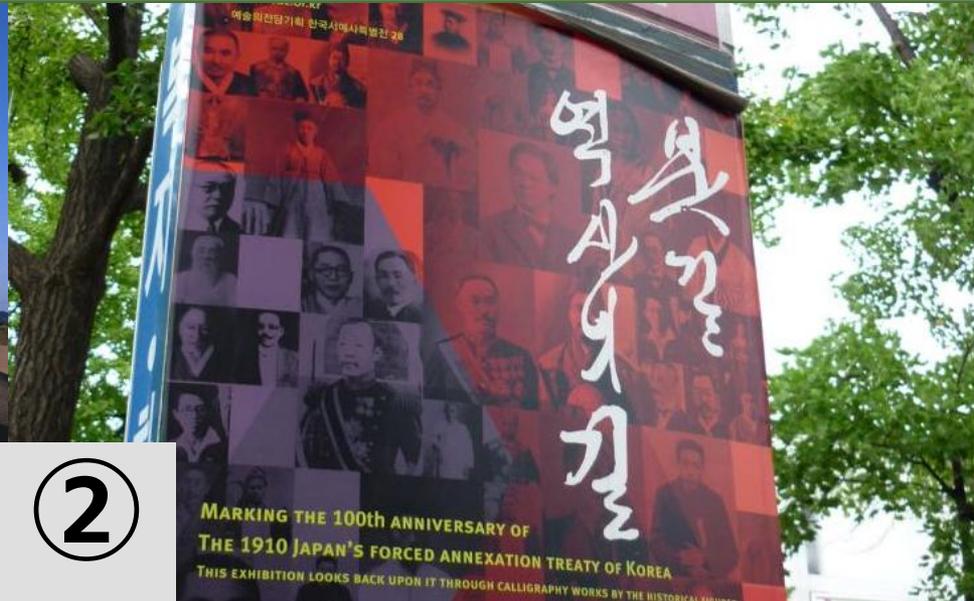
萩原俊博（はぎはら・としひろ）
2009年に鳥取大学地域学部へ入学

大学では社会学系ゼミ所属
2011年春から1年間休学

23歳、 23ヶ国渡航

<グローバル> 海外から得たこと

私のグローバル化 4つの転機



①

②

③

④





遠山正瑛先生*
(元・農学部教授)

【中国・クブチ砂漠の植林ツアー】
鳥取市「緑の協力隊」に参加



植林の様子, 2009

転機①

実際に現場へ出かけ
自身の視野が広がる

もっと知りたい、面白い！！



留学生と積極的に交流することに

私のグローバル化 4つの転機

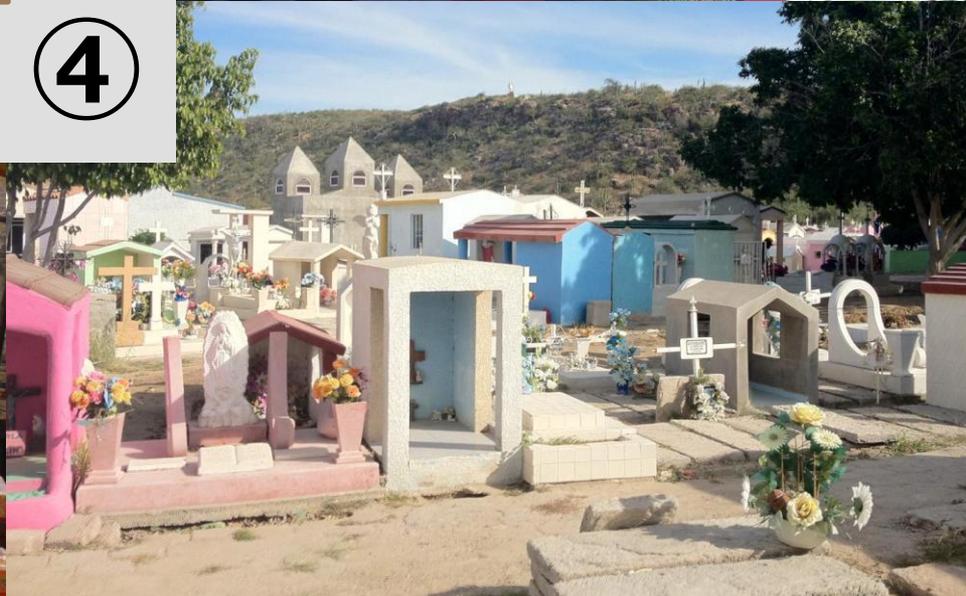
意欲・関心をもつ

②



③

④



大学での歩み

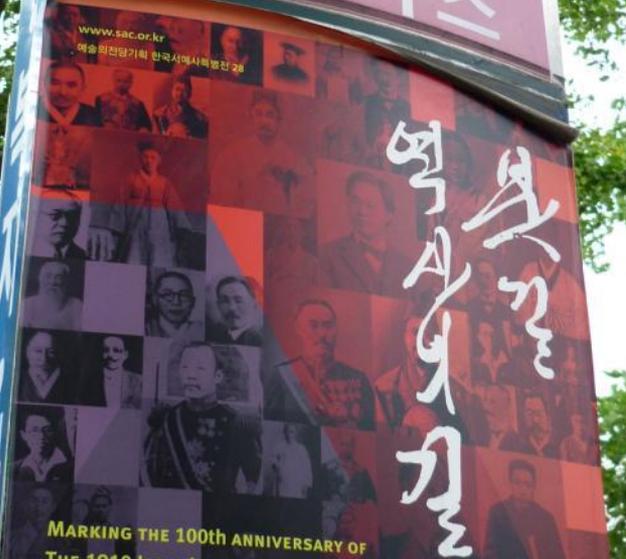
1年次	砂漠の植林活動	中国
2年次	友人達を訪ねる	韓国

【学内の交流プログラム】

韓国・台湾からの学生と親しくなる

버스정류장
BUS STOP
마블버스

www.sac.or.kr
예술의전당 기획 한국서예사특별전 28



역사의 길

MARKING THE 100th ANNIVERSARY OF
THE 1910 JAPAN'S FORCED ANNEXATION TREATY OF KOREA
THIS EXHIBITION LOOKS BACK UPON IT THROUGH CALLIGRAPHY WORKS BY THE HISTORICAL FIGURES.

韓日強制併合 100年

한 일 강제 병합 100년

2010. 7. 23 - 8. 31 예술의전당 서예박물관

Calligraphy Museum, Seoul Arts Center

주최 예술의전당 협찬 세신에드컴 · 우일출판사 · 다림양행 관람시간 11시-20시 (매주 월요일 휴관) 문의 02-580-1660

www.sac.or.kr
예술의전당 기획 한국서예사특별전 28



역사의 길

MARKING THE 100th ANNIVERSARY OF
THE 1910 JAPAN'S FORCED ANNEXATION TREATY OF KOREA
THIS EXHIBITION LOOKS BACK UPON IT THROUGH CALLIGRAPHY WORKS BY THE HISTORICAL FIGURES.

韓日強制併合 100年

한 일 강제 병합 100년

2010. 7. 23 - 8. 31

예술의전당 서예박물관

Calligraphy Museum, Seoul Arts Center

주최 예술의전당 협찬 세신에드컴 · 우일출판사 · 다림양행 관람시간 11시-20시 (매주 월요일 휴관) 문의 02-580-1660

韓國, 2010

転機②

コミュニケーションの壁 を痛感する

語学力不足による もどかしさ



なんとかしたいと休学へ

私のグローバル化 4つの転機

意欲・関心

語学力不足

③

④



大学での歩み

年次	目的	行き先
1年次	砂漠の植林活動	中国
2年次	友人達を訪ねる	韓国
休学中	見て回ること 英語学習	オーストラリア アジア 10ヶ国

半年間のアルバイトを経て
豪州・アジア諸国へ



オーストラリア, 2011



ベトナム, 2012



インド, 2012

異文化理解ってどう
いうことなんだろうか

自分はどう
向き合う？

アイデンティティ
ってなんだろう

転機③

今までの世界観が崩れ
よく分からなくなった

多様な価値観に触れた



もやもや・腑に落ちなさを抱え復学

私のグローバル化 4つの転機

意欲・関心

語学力不足

多様性・混乱

④





大阪, 2012

大学での歩み

年次	目的	行き先
1年次	砂漠の植林活動	中国
2年次	友人達を訪ねる	韓国
休学中	見て回ること # 1 英語学習	オーストラリア アジア 10ヶ国
3年次	現地フィールドワーク 講義学習	メキシコ

メキシコ海外実践教育プログラム

- メキシコ・ラパスにおいて語学と講義及びフィールドワークを融合させた教育実践カリキュラムを実施し国際的に活躍できる人材の育成を図る。
- 農・工・地の3学科、学士2年から修士1年
- 南バハカリフォルニア自治大学 (UABCS)
- メキシコ北西部生物学研究センター (CIBNOR)



メキシコ, 2012

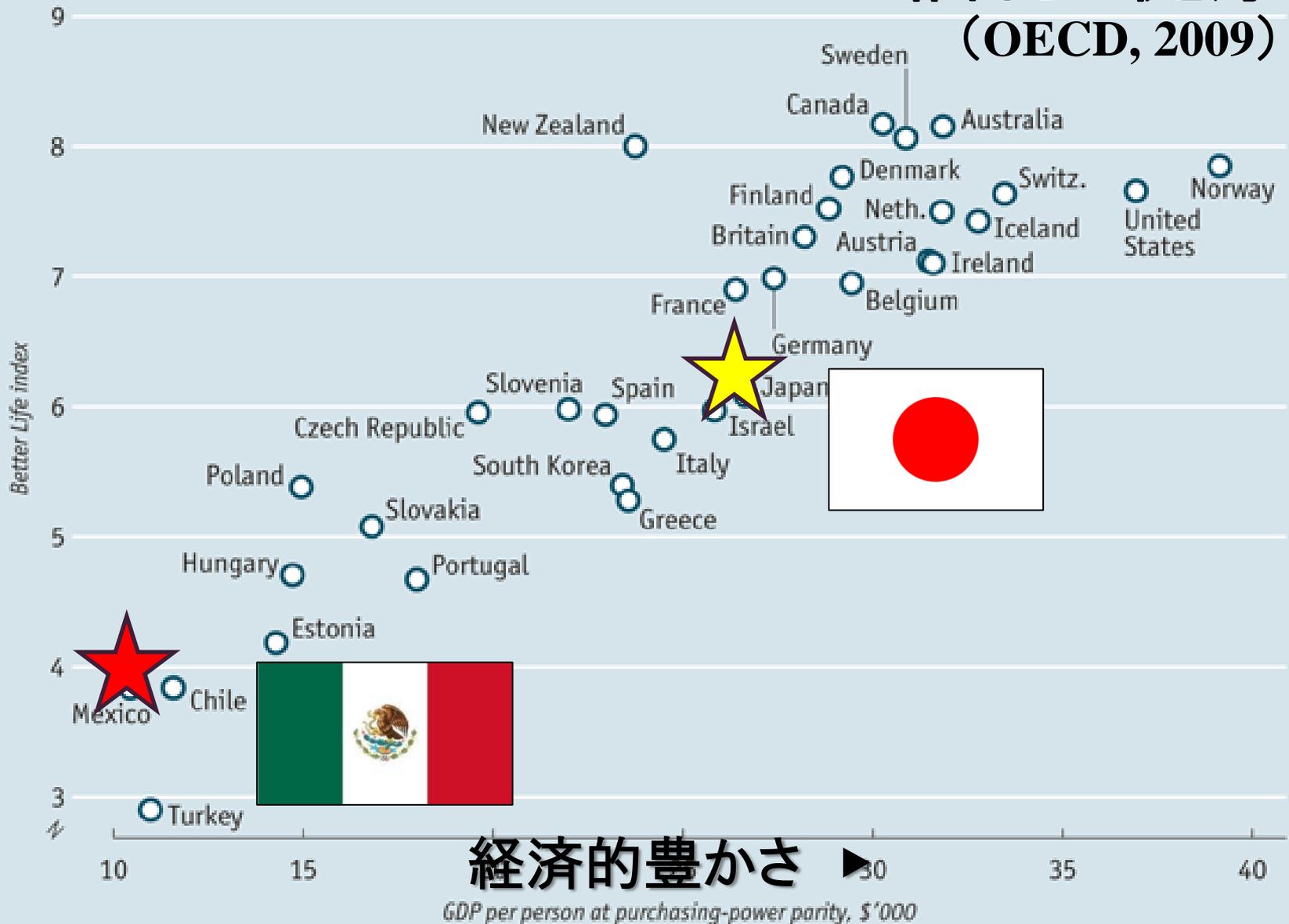


メキシコ, 2012

Well-being and wealth

OECD Better Life index (10=best) and GDP per person, 2009*

福利と健康* (OECD, 2009)



▲より良い暮らし

経済的豊かさ ▶

Source: OECD

*Or latest available year

Joy divisions

Those responding "very happy" when given a choice between "very happy, rather happy, not very happy or not happy at all", 2011, %



Sources: Ipsos; IMF

GDP per person at PPP*, 2011, \$'000

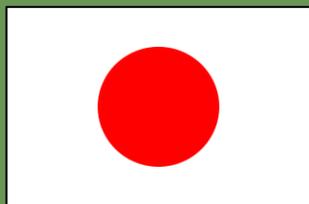
*Purchasing-power parity

主観的幸福度*

(IMF, 2011)

幸せと回答
40%以上

幸せと回答
20%以下



転機④

異なる価値観からの 問い返しを受ける

豊かさ・幸福について考えさせられる



私の属する社会を再考せざるを得ない

私のグローバル化 4つの転機

意欲・関心

語学力不足

多様性・混乱

問い返し

海外経験から得たこと

外国を立体的に捉えられるようになった



今まで他人事だったことが自分事に



国外ばかりに関心をもっていたが
国内へも視線が向くようになった

＜ローカル＞ 鳥取から得たこと



鳥取県智頭町, 2013



木馬引きの様子



卒業論文, 2013



和紙

鳥取から得たこと

暮らしの知恵や技術が残されている



それらは時代のなかで変化し
困難な状況にあるものも



足元で起こっている動きに対し
自分はどう向き合うのか？

国の定義では

グローバル人材とは、日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識などを持った人間

産学官によるグローバル人材の育成のための戦略
(文部科学省)

国の定義では

要素Ⅰ： 語学力・コミュニケーション能力

要素Ⅱ： 主体性・積極性、チャレンジ精神、
協調性・柔軟性、責任感・使命感

要素Ⅲ： 異文化に対する理解と

日本人としてのアイデンティティー

幅広い教養と深い専門性、課題発見・解決能力、
チームワーク、リーダーシップ、公共性・倫理
観、メディア・リテラシー等。

一学生の考え

グローバル人材にも
地域性を持つことが大切



アイデンティティや誇り
生活文化の豊かさに関連



社会の問題に対して
当事者意識をもつこと

一学生の考える グローバル人材とは

さまざまなグローバル人材
があっ**て**いい。そうあるべき。



ローカルとグローバルを往復し
日本・世界の問題に対して
関わろうとする人

引用等

< 鳥取大学メキシコ海外実践教育 >

<http://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/ja/study-abroad-mexico-overview-and-objectives>

< *智頭町ホームページ >

<http://chizu.itstottori.jp>

< *富士吉田市ホームページ・遠山正瑛氏 >

http://www.city.fujiyoshida.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=3060

< *主観的幸福度 >

<http://goo.gl/6YceG>, <http://goo.gl/qlJuC>

< 経済産業省・グローバル人材定義 >

http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/san_gaku_kyodo/sanko1-1.pdf

< 文部科学省・グローバル人材定義 >

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/sangaku/1301460.htm